

## 第1号議案

### 令和3年度 特定非営利活動法人環境ネットやまがた 事業報告

第18期である令和3年度は、引き続き新型コロナウイルス感染症に悩ませながらも、セミナーや会議等のリモート開催にも徐々に慣れ、工夫をしながら積極的に活動を行った1年でした。

気候変動対策は、パリ協定の取組期間が始まったことや、異常気象の増加、自然災害の多発などにより、喫緊の課題となってきました。特に、2050年カーボンニュートラルを目指す上で2030年までの10年間は非常に重要な期間と位置付けられています。そのような中、全国的にゼロカーボンを宣言する自治体が増え、山形県も令和2年8月に「ゼロカーボンやまがた2050」を宣言するとともに、令和4年2月に「カーボンニュートラルやまがたアクションプラン」を策定し、積極的に取り組むこととしています。

山形県地球温暖化防止活動推進センター業務では、新しい取組が始まりました。令和3年3月に地球温暖化対策の推進に関する法律が改正され、地球温暖化防止活動推進センターの活動に事業者向けの啓発・広報活動が追加されたことを受けて、全国地球温暖化防止活動支援センターとの連携で全国に先駆けて「脱炭素経営セミナー及び相談会」を開催しました。本法人では、エコアクション21地域事務局業務や山形県環境保全協議会事務局業務を行っていることや、環境マイスター制度など、以前から事業者向けの支援には取組んできていますが、全国的には稀なことで、注目を浴びました。また、令和3年4月に山形県環境科学研究センターが山形県気候変動適応センターの指定を受けたことを記念し、県と環境マイスター制度で予めから連携を取っている認定NPO法人環境市民と連携し、気候変動適応セミナーを開催しました。

山形県環境科学研究センター情報棟の委託管理業務や山形県産業科学館の指定管理業務では、環境アドバイザー等の派遣数が伸びないことや、臨時休館や制限付きの開館になるなど、コロナ禍に悩まされました。そのような中、委託管理業務では、環境教室等の広報や修学旅行先としての紹介に努めるなど、今後につながる取組を多く行いました。指定管理業務では、動画の配信や企画展示等で工夫しながら、子どもたちに、環境や科学、ものづくりの楽しさを伝えました。

エコアクション21地域事務局業務では、東北地域の中核地域事務局として認証・登録業務を行うとともに、令和3年7月に認証拡大アクションプランを策定し、東北6県の普及戦略委員や審査員に説明会を開催するとともに、東北地方環境事務所や山形県、青森県、秋田県、宮城県の県庁や関連先を訪問し、連携の可能性を探りました。その結果、令和4年度にそれらの県でEMS普及セミナーを開催する予定としています。

以上のように、令和3年度はコロナ禍においても積極的に活動を行いました。一部に、コロナ禍により計画を変更した事業もありますが、大きなトラブルや事故もなく全て完了することができました。新型コロナウイルス感染症の終息はまだ見通せない状況ではありますが、2050年カーボンニュートラルに向け活動を停滞させるわけにはいきません。引き続き、職員一同、知恵と工夫で、活動に取り組んでまいりますので、変わらぬご指導・ご支援をお願いし、事業報告とさせていただきます。

## I 会議

### 1 総会

- ・5月29日 通常総会（13：30～）場所：山形エコハウス（山形市・事務所）

- 議題：①令和2年度事業報告並びに活動決算について  
②令和3年度事業計画(案)並びに活動予算(案)について

## 2 理事会

- ・ 5月29日 第1回理事会(10:00～) 場所：山形エコハウス(山形市・事務所)  
議題：①令和2年度事業報告(案)及び活動決算(案)について  
②令和3年度事業計画(案)及び活動予算(案)について  
③令和3年度通常総会について  
④その他
- ・ 7月17日 第2回理事会(10:00～) 場所：山形エコハウス(山形市・事務所)  
議題：①令和3年度事業の進捗と補正活動予算(案)について  
②令和3年度事業の資金繰りと短期借入金について  
③その他
- ・ 11月27日 第3回理事会(10:00～) 場所：山形エコハウス(山形市・事務所)  
議題：①令和3年度事業の進捗状況と収支見込みについて  
②短期借入金の実行状況と今後の資金繰りに関して  
③その他
- ・ 3月19日 第4回理事会(10:00～) 場所：山形エコハウス(山形市・事務所)  
議題：①令和3年度事業の進捗状況と収支見込みについて  
②令和4年度事業の見込みについて  
③令和4年度事業の職員体制と昇給について  
④総会の日程について  
⑤その他

## II 山形県地球温暖化防止活動推進センター業務

山形県地球温暖化防止活動推進センターとして、山形県の委託事業と環境省の補助事業を中心に、その他の関連事業も含め、地球温暖化防止の活動を実施しました。なお、山形県の委託事業「再生可能エネルギー等設備導入事業費補助金に係る令和3年度の申請受付等及び普及啓発業務」は再生可能エネルギーの普及を推進する事業であり、また、資源エネルギー庁間接補助事業「省エネルギー相談地域プラットフォーム構築事業」は事業者の省エネルギーを支援する事業であることから、いずれも関連事業として記載します。

### 1 地球温暖化防止対策コーディネーター設置事業(山形県委託事業)

大場センター長をコーディネーターとして設置し、地球温暖化対策地域協議会への参加や事業への協力等、県内の温暖化対策の推進に向けた活動を行いました。

### 2 地域における地球温暖化防止活動促進事業(一社・地球温暖化防止全国ネット補助事業：環境省間接補助事業)

地球温暖化対策の推進に関する法律に規定されている地域地球温暖化防止活動推進センターの業務である民生部門の温室効果ガス排出の抑制の促進や脱炭素社会の構築を目指し、調査・

研究、情報収集・提供、普及啓発・広報活動等を地域の関係主体との連携にて実施しました。

(1) 地球温暖化対策等 (COOL CHOICE 含む) についての広報・啓発活動

- ① 推進員や地域協議会等と連携した「カーボンニュートラル」及び「COOL CHOICE」啓発・広報業務並びに環境講座の開催
  - ・計6回、延べ314名に対して啓発活動を実施
  - 環境フェアつるおか (オンライン)、やまがたハイブリッド環境展でのオンライン出展、新庄オーガニック&ナチュラルフェスタでのブース出展 (新庄市)、いいでみらいマルシェでのブース出展 (飯豊町)、新庄雪まつりでのブース出展 (新庄市)、環境・工作教室の開催 (山形市)
- ② 「目指せカーボンニュートラル 家庭のアクション」の実施
  - ・報告数 7,067 件
- ③ 事業者と連携したカーボンニュートラル、COOL CHOICE 普及活動
- ④ 環境マイスターと連携した「COOL CHOICE」啓発・広報業務
  - ・エコドライブアクションの実施：290 件
  - ・省エネ家電の啓発活動 研修 8 月 26 日、参加者 31 名
  - ・エコ窓の啓発活動 研修 9 月 11 日、参加者 21 名
- ⑤ ホームページ、SNS を活用した地球温暖化防止の情報発信：28 件
- ⑥ 省エネ住宅に関する啓発・広報業務
- ⑦ 木質バイオマスに関する啓発・広報業務

(2) 地域地球温暖化防止活動推進員、活動団体等の支援

- ① 推進員 (一般公募) 向けフォローアップ研修会の開催
  - ・県内での研修会の開催 8 月 28 日、山形テルサ、参加者 34 名 (オンライン含む)
  - 基礎講座 8 月 21 日、9 月 18 日、11 月 13 日 (推進員候補者も参加し、その後 5 名が新規で推進員に委嘱されました)
  - ・東北ブロック推進員合同研修会の開催 1 月 15 日、オンライン開催
- ② 地域での地球温暖化防止活動の情報収集・発信
  - 「エコカップやまがた 2021～カーボンニュートラルやまがたを目指して～」の開催
  - 温暖化防止に関わる事例の収集を行い、県内での地球温暖化防止活動を推進する民間の団体等の活動の実態把握、取りまとめを行いました。
  - ・県内での事例収集 52 件
  - ・活動事例発表会の開催 10 月 23 日、山形ビッグウイング  
参加者 39 名 (オンライン含む)
  - エコカップやまがた大賞：東北おひさま発電株式会社
  - ・事例紹介パンフレットの作成・配布 1000 部

(3) 日常生活に関する温室効果ガス排出抑制措置等についての相談対応、助言  
地域住民の照会・相談窓口となり、必要に応じて助言等を行いました。

(4) 地域の温室効果ガス排出に関する実態調査、情報収集・分析、成果の発信

- ① 「目指せカーボンニュートラル 家庭のアクション」の集計、分析等
- ② 山形県の住宅における省エネ対策等の実態調査：49 件

(5) 指定元団体等への施策の協力

## (6) 附帯する事業

- ・山形県地球温暖化防止連絡調整会議の開催：第1回8月3日、第2回2月17日
- ・事業の効果 エネルギー起源CO2排出削減量 2,090 (t-CO2)  
COOL CHOICE 賛同数 2,926 件、12 社

## 3 家庭や事業所の省エネ活動事業業務委託（山形市委託事業：環境省補助事業）

環境省の「地方公共団体と連携したCO2排出削減促進事業」の公募に申請し、採択になった山形市から委託事業を受託し、地球温暖化防止の国民運動COOL CHOICEの普及啓発活動を実施しました。

### ① 地球温暖化防止啓発展示での普及啓発活動（COOL CHOICE 賛同呼びかけと普及啓発）

- ・山形市役所会場：11月22日、24日、25日
- ・紅の蔵会場：11月27日、28日

### ② 大学生等と連携した「COOL CHOICE」促進事業の実施

- ・「COOL CHOICE」を広めようの開催：説明12月5日、12月20日  
発表1月8日、参加者13名

### ③ 地球温暖化に関する講演会の開催：1月27日、オンライン開催、参加数72名

講演「脱炭素革命への挑戦 私たちにできること」

講師 NHKエンタープライズ エグゼクティブ・プロデューサー 堅達京子氏

### ④ エコ住宅普及活動の実施

- ・地球温暖化防止啓発展示への参加：11月22日、24日、25日
- ・エコ住宅市民講座及び施設見学会の開催：12月19日、山形エコハウス、参加数21名
- ・住宅の省エネ（断熱）相談会：1月9日、1月13日、1月22日、相談件数4件

### ⑤ 省エネ家電普及活動の実施

- ・地球温暖化防止啓発展示への参加：11月22日、24日、25日

### ⑥ 小学生向け展示パネルの作成：6種、各1枚作成

### ⑦ 地球温暖化防止啓発展示用パネルの作成：1枚作成

### ⑧ 活動の延べ参加人数：312名、COOL CHOICE 賛同票：194件

## 4 環境省令和3年度中小企業の中長期の削減目標に向けた取組可能な対策行動の可視化事業等委託業務における地域センターと連携した情報発信・普及啓発業務（一社・地球温暖化防止全国ネット委託事業：環境省関連事業）

2050年カーボンニュートラル社会の実現のためには、大企業のみならず、地域の中小企業の取組が重要です。そのため、山形県内の中小企業経営者や環境担当者等を対象として、省エネルギーの推進や再生可能エネルギーの導入、サプライチェーンへの拡大などの脱炭素経営促進についてのセミナー及び相談会を開催しました。

### ① 脱炭素経営セミナー関係団体等説明会：9月27日、オンライン開催、参加者88名

### ② 脱炭素経営セミナーinやまがた：山形会場11月26日、参加者136名

三川会場11月29日、参加者70名

### ③ 企業の「脱炭素経営に関する相談会」：1月12日、山形市、参加者11社

## 5 関連事業

(1) 再生可能エネルギー等設備導入事業費補助金に係る令和3年度の申請受付等及び普及啓発業務（山形県委託事業）

再生可能エネルギー等設備導入事業費補助金は、家庭や事業所における再生可能エネルギー等設備の導入を促進し、温室効果ガス排出量の削減を図るため、蓄電池設備やペレット・薪ストーブ、地中熱利用装置、V2H等の再生可能エネルギー設備を設置する者にその費用の一部を助成する事業ですが、その申請受付等や普及啓発業務を実施しました。

①補助金申請及び実績報告の受付、一次審査、県への報告及び交付決定通知等の送付  
(受付総数約570件)

② 現地調査(調査件数約540件)

③ 補助金手続きにおける相談対応

④補助事業の普及啓発活動(普及啓発パンフレット・ポスター作成、頒布など)

(2) 令和3年度市町村住民向け「ゼロカーボンセミナー」開催支援業務（山形県委託事業）

県と市町村が連携して市町村住民のカーボンニュートラルへの理解や行動の促進を図ることを目的として実施するセミナーを支援しました。

①セミナー開催支援先

県内の市町村を対象として、支援先を募集し、セミナーを開催する際に、内容の企画立案や講師派遣、当日の開催補助を行いました。

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| ・尾花沢市：10月26日、40名 | ・東根市：11月21日、150名 |
| ・米沢市：12月4日、73名   | ・川西町：12月11日、40名  |
| ・上山市：1月21日、80名   | ・山辺町：3月5日、24名    |

② 普及啓発用資料の作成 4,000部作成

(3) ゼロカーボン社会の実現と災害に強いまちづくりを目指す取り組み

(やまがた社会貢献基金団体支援助成金)

V2Hの活用による災害時の電気自動車の新たな活用方法を提案し、その普及や環境教室並びに森づくりの大切さを学び体験する事業を実施しました。

① V2H利活用推進セミナーの開催：9月2日、山形市、参加者69名

② 親子を対象とした環境教室の開催：10月31日、11月28日、3月13日、参加者延べ41名

③ 森林整備活動の実施：ニッサンの森での活動6月6日、10月10日

(4) SDGsの取り組み推進とゼロカーボン社会の実現（やまがた社会貢献基金、協働助成事業・テーマ希望型）

県民のSDGsへの理解を促し、2050年カーボンニュートラルの実現に繋がるよう以下の事業を実施しました。

①『目指せ！カーボンニュートラル 「SDGs実践セミナー」』の開催

11月18日、山形ビッグウイング、参加者121名

内容：講演「中小企業としてのSDGs、脱炭素への取り組み」

講師 株式会社大川印刷 代表取締役社長 大川 哲郎氏

②「脱炭素推進セミナー」の開催

2月23日、山形ビッグウイング、参加者39名

内容：講演「カーボンニュートラル社会をどう生きる？科学者が見る課題と展望について」

講師 山形大学カーボンニュートラル研究センター 代表 吉田 司 氏

(5) 省エネルギー相談地域プラットフォーム構築事業（一社・環境共創イニシアティブ補助事業：  
資源エネルギー庁間接補助事業）

山形県内事業者の省エネルギーの取組を支援するために、専門家や行政機関等と連携でプラットフォームを設置し、普及啓発活動や相談対応を行うとともに、事業者に省エネルギーの専門家を派遣し省エネ診断や省エネ支援を行いました。

- ① 会議の開催：連絡協議会（年2回）7月30日、1月17日
- ② セミナーの開催：1回 10月27日
- ③ 事業者への省エネ支援：省エネ診断8社、省エネ支援1社

(6) 山形県気候変動適応セミナー業務委託（特定非営利活動法人環境市民委託事業）

気候変動適応策の普及のため、山形県気候変動適応センター及び環境首都創造NGO全国ネットワーク（事務局：環境市民）が県民向けに開催するセミナーの開催補助を行った。

12月13日開催、村山総合支庁北村山地域振興局、参加者27名

内容：「山形県気候変動適応センターの取り組み」

講師 山形県気候変動適応センター（山形県環境科学研究センター） 渡邊英治氏  
講演「気候変動へのもう一つの対策、適応策とは」

講師 山陽学園大学 地域マネジメント学部 教授 白井信雄氏  
ワークショップ「みんなで考える気候変動への適応」

(7) 改正建築物省エネ法関連説明会の運営（一般社団法人 木を活かす建築推進協議会委託事業：  
国土交通省間接委託事業）

木造戸建住宅を取り扱う設計者などを対象として、建築物省エネ法の適合義務などの基本について新しく学ぶオンライン講座が開催され、また、オンライン講座の受講が難しい方などを対象として、県内2カ所で説明会を開催しました。

- ・木造戸建住宅向け：三川町会場 12月9日、なの花ホール、参加者21名  
山形市会場 1月19日、ヤマコーホール、参加者21名
- ・非住宅建築物向け：1月19日、ヤマコーホール、参加者9名

### III 環境や科学に係る学習や教育の推進業務

#### 1 環境教育普及促進業務（山形県委託事業）

山形県環境科学研究センター情報棟の管理運営を行うとともに、環境学習や教育の支援、再生可能エネルギー施設の案内、情報の収集・発信、相談対応等を実施しました。

- (1) 山形県環境科学研究センター情報棟における環境学習器材等の管理等  
環境学習資器材等の案内及び説明、整理、貸出及び返却並びに貸出件数の集計 15件
- (2) 環境教室の実施・イベントへの出展等  
環境教室及びイベント出展などの受付、講師及び講師補助、資材・器材の準備等  
環境エネルギー教室129回、イベントへの出展2回
- (3) 山形県環境アドバイザー及び山形県地球温暖化防止活動推進員の派遣  
制度の周知、申請の受付、連絡・調整、実施結果報告の受付、並びに実績取りまとめ等  
山形県環境アドバイザー15回、地球温暖化防止活動推進員25回

(4) 情報収集、情報発信、相談対応

情報収集 21 件、情報発信 600 件、相談 4 件

2 山形県産業科学館の指定管理業務（山形県指定管理業務：山形県中小企業団体中央会との共同管理業務）

山形県産業科学館は、将来を担う子どもたちをはじめ多くの県民に対し、本県産業及びものづくりを支える科学への理解や興味を生み出す機会を提供することを目的に、平成 12 年度に山形県が霞城セントラルの 2 階から 4 階にかけて設置した施設です。令和 3 年度も引き続き、山形県中小企業団体中央会と共同管理者を構成して、指定管理業務を実施しました。

令和 3 年度も、令和元年度、令和 2 年度と同様に、新型コロナウイルス感染症拡大により、臨時休館のまま新年度を迎えることとなりました。4 月 27 日から開館したものの、出入口の制限や一部の科学アイテム・展示品の体験を見合わせるなど制限付きの開館とせざるを得ない状況が続き、年が明けた 1 月 27 日から 3 月 6 日までは再度臨時休館となってしまいました。その結果、年間の来館者も 45,033 人とコロナの影響がなかった平成 30 年度と比較すると 80.1%の大幅な減少となってしまいました。（昨年度に対しては 10,750 人増）

そのような中、6 月 30 日に入館者 600 万人を達成しました。山形県産業科学館は、霞城セントラルのグランドオープンと同じ 2001 年に開館し、本年 20 周年を迎えました。節目の年に大きな数字を達成できたことは、今までに関係された方々の努力の成果であり、感謝するとともに、更に先に繋げて行きたいと考えています。

また、コロナ禍の中、感染防止対策に取り組んだことにより山形県産業科学館に係る感染者が発生しなかったことや、工夫をしながら子どもたちに科学や産業に触れ合う機会を提供できたこと、動画による発信で「科学道 100 冊ジュニア 館長のおすすめ」を配信したこと、企画展示で「おかえり！はやぶさ 2」「星と星座（夏・冬）」「海と生きものとわたしたち～3. 11 からの復興をめざして」の展示を行ったこと等は、成果と言えるのではないかと考えています。

IV エコアクション 21 地域事務局業務

中核地域事務局として、東北 6 県の認証登録の窓口業務や普及啓発活動を実施しました。また、アクションプランを策定し、認証取得拡大を目指しました。

1 会議

(1) 運営委員会： 7 月 6 日、3 月 15 日

(2) 普及戦略会議： 7 月 5 日、3 月 14 日

(3) ①判定委員会： 全 24 回開催。

第一判定委員会 (4/13, 5/13, 6/10, 7/12, 8/10, 9/9, 10/12, 11/8, 12/10, 1/11, 2/10, 3/11)

第二判定委員会 (4/26, 5/26, 6/25, 7/26, 8/24, 9/29, 10/28, 11/29, 12/21, 1/25, 2/25, 3/29)

②地域判定委員候補者研修： 8 月 5 日 新規判定委員を 1 名委嘱。

(4) エコアクション 21 地域事務局会議（オンライン）：10 月 22 日

2 認証・登録（随時受付）

令和3年度	事業数	内山形県
環境ネットやまがた	345	61
いばらき(茨城県)移管分	1	0
登録数	346件	61件

### 3 各種事業

#### (1) 研修事業

「令和3年度 東北地区審査員力量向上研修会」：12月18日、参加者21名

#### (2) 普及啓発・広報事業

①エコアクション21説明会(山形県建設業協会最上支部)：6月8日、参加者19名

②「脱炭素経営セミナーinやまがた」：11月26日(山形会場)、11月29日(三川会場)  
エコアクション21についての紹介やパネル展示を行いました。

③エコアクション21フォローアップセミナー(山形県、青森県)

11月18日(山形会場)、参加者33名、12月7日(青森会場)、参加者41名

④エコアクション21個別相談会：参加企業9社

⑤アドバイザー派遣事業：申込企業3社

#### (3) 関係企業グリーン化プログラム(山形県建設業協会最上支部)

7月20日、8月10日、9月10日、10月29日、11月26日、参加企業3社

#### (4) アクションプランの推進

①アクションプラン説明会：9月11日

②イベントでのPR：11月27日、「ふくしまゼロカーボンDAY」(主催：福島県)へ福島県環境カウンセラー協会と連携して出展。

③地方自治体、地球温暖化防止活動推進センター等を訪問し、アクションプランについて説明を行い、協力を求めました。

山形県(7月14日)、東北地方環境事務所(11月17日)、青森県、青森県地球温暖化防止活動推進センター、NPO法人循環型社会創造ネットワーク(11月24日)、宮城県地球温暖化防止活動推進センター、NPO法人環境会議所東北(3月7日)、秋田県地球温暖化防止活動推進センター(3月11日)

#### (5) その他

当法人として、エコアクション21中間審査を9月24日に受審しました。

## V 山形県環境保全協議会事務局業務

山形県内の企業の団体である山形県環境保全協議会の事務局業務を実施しました。

### 1 会議

(1) 通常総会：新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から書面表決にて開催しました。

(2) 理事会：新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から書面表決にて開催しました。

(3) 企画活動委員会：4回開催(4月19日、7月27日、10月20日、2月28日)

### 2 各種事業

#### (1) 研修事業

①講演会



「カーボンニュートラル講演会」を、オンラインを併用して開催しました。

開催日：12月22日、参加者：77名

②セミナー

山形県と共催で「事業所の省エネ推進セミナー」をオンラインにて開催しました。

開催日：3月4日、参加者：60名

③ 視察研修会

令和3年度山形県環境保全推進賞受賞企業を見学しました。

開催日：11月30日、参加者：23名

(2) 交流事業

新型コロナウイルス感染症が拡大している状況を受け、中止としました。

(3) 情報提供事業

①山形県の環境情報など環境関係刊行物を会員に提供しました。

②メール等で国、県、市町村、企業等の環境関係の情報や資料を配布しました。

③コーディネート機能の充実を図りました。

(4) 広報事業

①環境保全推進賞受賞企業等のPR

「令和3年やまがたハイブリッド環境展」に出展し、PRを行いました。

②会員拡大のためのPR

「令和3年やまがたハイブリッド環境展」に出展し、入会案内を配布しました。

③小学生を対象とした会員企業の見学会

新型コロナウイルス感染症が拡大している状況を受け、中止としました。

④ホームページを更新し、活動報告を掲載しました。

(5) 表彰事業

環境保全に貢献した県内企業等を、環境保全推進賞として表彰しました。

①令和3年度環境保全推進賞

・山形県知事賞 東北おひさま発電株式会社

・環境保全推進賞 株式会社アーレスティ山形、株式会社JVCケンウッド山形、株式会社トー屋

・選考委員特別賞 株式会社渡会電気土木

②12月22日「カーボンニュートラル講演会」において表彰式を開催しました。

③令和4年度環境保全推進賞の募集（10月～2月中旬）

(6) 共催・後援事業

県や環境関連団体等が実施する環境保全関連事業の共催、後援などを実施しました。

①令和3年やまがたハイブリッド環境展の共催

②山形県地球温暖化防止活動推進センター事業

「エコカップやまがた2021～カーボンニュートラルやまがたを目指して～」へ協賛しました。

③美しい山形最上川フォーラム

会員として、会議等に参加協力を行ないました。

(7) 社会貢献事業

①「緑の募金」への協力を会員企業に呼びかけました。

②金峯山森林整備活動の実施

「緑の募金」助成金を活用し、金峯山（鶴岡市）の森林整備活動を実施しました。

開催日：10月10日、参加者：23名

③「美しい山形の海」クリーンアップ運動

酒田港大浜海岸のクリーンアップ運動と研修会を開催しました。

開催日：10月30日、参加者：24名

(8) 率先活動事業

①県事業「山形地球温暖化対策推進事業所登録制度」に参加を呼びかけました。

②節電等を呼びかけるポスターを作成し、年2回配付しました。

VI 環境カウンセラー協議会や会員への情報提供・交流、社会貢献活動、関連する団体等との連携等

1 環境カウンセラー協議会：環境カウンセラー全国連合会（ECU）への加入を継続

2 山形県環境学習支援団体：県への登録を継続

3 会員への情報提供や交流活動

(1) 活動報告会の開催：新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止

(2) 懇親会の開催：新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止

(3) 会報誌の発行：「ENYニュース」の発行 年2回発行、6月10日、3月15日

(4) メール、メールマガジン、郵送等での情報提供：メールマガジン1回配信

4 関連する団体やNPOとの連携等

(1) やまがた県民自然エネルギー㈱

株主として株主総会へ参加するとともに、大場事務局長が取締役として参画しました。

(2) 一般社団法人地球温暖化防止全国ネット(全国地球温暖化防止活動推進センター受託団体)

社員を継続するとともに、社員総会や北海道・東北ブロック意見交換会等へ出席しました。

(3) EPO東北(環境パートナーシップオフィス東北)：パートナーシップ団体会議に出席。

(4) 東北地方ESD活動支援センター

ESDネットワーク会議に出席するとともに、地域ESD活動推進拠点の登録を継続

(5) 山形市市民活動支援センター利用団体連絡協議会

副会長として参画するとともに、山形市内のNPOとの交流を図りました。

・総会 ・理事会 ・市民活動まつり等

(6) 美しい山形・最上川フォーラム

会員として事業に参加・協力するとともに、大場事務局長が監事として参画しました。

・河川の水質調査・水生生物調査7月1日 ・クリーンアップ作戦11月8日

(7) ドリームやまがた里山プロジェクト：会員・監事として参加・協力しました。

5 インターンシップ等の受入れ

・山形大学：6月14日、6月28日、7月6日、7月13日、1名

・山形工業高等学校：6月31日～7月2日、3名

・山本学園高等学校：6月17日、1名

・山形市立滝山小学校：2月4日、4名(オンライン)

6 行政機関等の委員会や意見交換会へ積極的に参加協力しました。

・東北エネルギー・温暖化対策会議：大場事務局長

・気候変動適応東北広域協議会：大場事務局長

・山形市環境マネジメントシステム外部監査：大場事務局長

・東根市環境審議会：大場事務局長

- ・科学教育関係機関の連携会議：大場事務局長
- ・山形市環境審議会：河合主任
- ・ごみゼロやまがた県民会議：河合主任
- ・山形県土地利用計画部会：河合主任
- ・やまがた森林ノミクス県民会議、やまがた緑環境税評価検証委員会：二藤部主任
- ・山形県リサイクル製品認定審査会：金澤主任

#### 7 職員研修

全国地球温暖化防止活動推進センター等が開催する職員等の研修会に積極的に参加しました。

以上

## 活動計算書

自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月31日

特定非営利活動法人 環境ネットやまがた

(単位：円)

<b>I 経常収益</b>		
1. 受取入会金		
正会員受取入会金	0	
2. 受取会費		
正会員受取会費	175,000	
賛助会員受取会費	430,000	
パートナー会員受取会費	48,000	
3. 受取寄付金		
受取寄付金	0	
4. 受取助成金等		
受取補助金	7,335,183	
5. 事業収益		
エコアクション21事業収益	8,267,500	
受託事業収益	112,126,325	
研修交流事業	0	
修了証発行事業	7,500	
6. その他収益		
受取利息	256	
雑収益	47,959	
<b>経常収益計</b>	128,437,723	
<b>II 経常費用</b>		
1. 事業費		
(1) 人件費		
役員報酬	4,740,492	
給料手当	34,268,435	
賃金	4,190,000	
通勤費	1,915,892	
法定福利費	6,186,744	
福利厚生費	1,185,825	
<b>人件費計</b>	52,487,388	
(2) その他経費		
業務委託費	7,246,790	
諸謝金	4,082,679	
印刷製本費	3,556,319	
会議費	47,975	
旅費交通費	1,042,470	
車両費	124,831	
通信運搬費	1,689,657	
消耗品費	3,186,290	
修繕費	7,620,846	
水道光熱費	18,719,777	
賃借料	15,861,966	
減価償却費	344,385	
保険料	276,379	
諸会費	10,105	
租税公課	379,502	
研修費	1,800	
支払手数料	1,154,894	
支払利息	191,926	
雑費	1,313,083	
固定資産除却損	369,600	
<b>その他経費計</b>	67,221,274	
<b>事業費計</b>	119,708,662	

# 活動計算書

自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月31日

特定非営利活動法人 環境ネットやまがた

(単位：円)

<b>2. 管理費</b>		
(1) 人件費		
給料 手当	6,385	
役員 報酬	59,508	
通 勤 費	757	
法定福利費	28,772	
福利厚生費	255	
人件費 計	95,677	
(2) その他経費		
印刷製本費	11,550	
会 議 費	7,448	
旅費交通費	30,281	
通信運搬費	60,944	
消耗品 費	106,092	
水道光熱費	2,856	
賃 借 料	4,341	
新聞図書費	7,260	
教育研修費	11,000	
減価償却費	5,247	
保 險 料	771	
諸 会 費	97,500	
租税 公課	4,769,198	
支払手数料	81,970	
管理 諸費	264,000	
支払 利息	2,923	
雑 費	300,405	
その他経費 計	5,763,786	
管理費 計		5,859,463
経常費用 計		125,568,125
当期経常増減額		2,869,598
<b>III 経常外収益</b>		
III 経常外収益 合計		0
<b>IV 経常外費用</b>		
IV 経常外費用 合計		0
税引前当期正味財産増減額		2,869,598
法人税、住民税及び事業税		602,238
当期正味財産増減額		2,267,360
前期繰越正味財産額		16,398,741
次期繰越正味財産額		18,666,101

# 貸借対照表

令和4年 3月31日 現在

特定非営利活動法人 環境ネットやまがた

(単位：円)

I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	22,291,309	
未収金	4,777,774	
立替金	8,790	
流動資産計		27,077,873
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
土地	31,256,000	
建物	4,693,952	
有形固定資産計	35,949,952	
(2) 投資その他の資産		
投資有価証券	3,200,000	
投資その他の資産計	3,200,000	
固定資産計		39,149,952
資産の部計		66,227,825
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	3,312,071	
未払費用	3,944,856	
短期借入金	6,460,000	
預り金	162,297	
未払法人税等	602,200	
未払消費税等	820,300	
流動負債計		15,301,724
2. 固定負債		
長期借入金	32,260,000	
固定負債計		32,260,000
負債の部計		47,561,724
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産額	16,398,741	
当期正味財産増減額	2,267,360	
正味財産の部計		18,666,101
負債・正味財産計		66,227,825

# 財産目録

令和4年 3月31日 現在

特定非営利活動法人 環境ネットやまがた

(単位：円)

<b>I 資産の部</b>		
<b>1. 流動資産</b>		
現金・預金		
小口 現金	134,748	
普通 預金		
きらやかBK-018746	10,643,249	
きらやかBK-1009101	57,602	
きらやかBK-1018863	42,001	
きらやかBK-2010359	10,813,101	
東北労働金庫	6,958	
山形BK-755982	94,834	
山形BK-569119	816	
ゆうちょBK	498,000	
未 収 金		
山形県消費生活・地域安全課県民活動・防災ボランティア支援室	77,964	
山形県消費生活・地域安全課県民活動・防災ボランティア支援室	45,000	
山形県環境科学研究所センター	301,810	
山形県エネルギー政策推進課	530,500	
山形県環境企画課	990,000	
(一財) 持続性推進機構	2,832,500	
その他	0	
立 替 金		
3月分給与雇用保険	8,790	
流動資産 計	27,077,873	
<b>2. 固定資産</b>		
(1) 有形固定資産		
土 地	31,256,000	
建 物	4,693,952	
有形固定資産 計	35,949,952	
(2) 投資その他の資産		
やまがた県民自然エネルギー財	3,200,000	
有形固定資産 計	3,200,000	
固定資産 計	39,149,952	
資産の部 計	66,227,825	
<b>II 負債の部</b>		
<b>1. 流動負債</b>		
未 払 金		
光熱水費	1,923,305	
清掃業務等	779,185	
サーバー管理費	353,100	
その他	256,481	
未払費用		
職員給与等	3,389,057	
社会保険料	421,051	
その他	134,748	
前 受 金		
短期借入金		
山形銀行	4,900,000	
日本政策金融公庫 (一年以内返済長期借入額)	1,560,000	
預 り 金	162,297	
未払法人税等	602,200	
未払消費税等	820,300	
流動負債 計	15,301,724	
<b>2. 固定負債</b>		
長期借入金	32,260,000	
固定負債 計	32,260,000	
負債の部 計	47,561,724	
正味財産	18,666,101	

前事業年度の年間役員名簿

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(特定非営利活動法人 環境ネットやまがた)

役名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
理事	河合 直樹		R3年4月1日 ～ R4年3月31日	報酬なし
理事	遠藤 弘夫		R3年4月1日 ～ R4年3月31日	報酬なし
理事	伊藤 利博		R3年4月1日 ～ R4年3月31日	報酬なし
理事	大場 健一		R3年4月1日 ～ R4年3月31日	R3年4月1日 ～ R4年3月31日
理事	川合 芳行		R3年4月1日 ～ R4年3月31日	報酬なし
理事	菊地 誠		R3年4月1日 ～ R4年3月31日	報酬なし
監事	加藤 智一		R3年4月1日 ～ R4年3月31日	報酬なし
監事	佐竹 良廣		R3年4月1日 ～ R4年3月31日	報酬なし

以上



前事業年度の社員のうち10人以上の者の名簿

令和 4年 3月31日現在

特定非営利活動法人環境ネットやまがた

氏名	住所又は居所
河合 直樹	
遠藤 弘夫	
伊藤 利博	
大場 健一	
川合 芳行	
菊地 誠	
加藤 智一	
長岡 修一	
松村 俊男	
茨木 麻衣	
二藤部 真澄	

以上